

在宅療養支援のための入院（レスパイト入院）のご案内

当院では、在宅療養されている患者さんのご家族を支援するため、レスパイト入院「在宅医療を支えるための入院」の受け入れを行っています。

【レスパイト入院とは】

在宅などで介護者が日々の介護に疲れを感じ、介護不能となることを予防する目的で短期間入院することをいいます。

例えば、近親者の冠婚葬祭、介護者の病気、出産、旅行など家族の事情で一時的に在宅介護が困難になった場合、医療保険を利用し、病院に患者さんを一時的に入院することができます。

1. 対象となる方（医療依存度が高く、福祉施設等の受け入れが難しい方）

- ・ 気管切開、人工呼吸器を装着している方、痰の吸引が必要な方
 - ・ 褥瘡処置が必要な方
 - ・ 麻薬の管理が必要な方
 - ・ 胃瘻があり栄養管理が必要な方
 - ・ 在宅酸素療法を行っている方
- など

2. ご利用にあたって

- ・ 1回の入院期間は1～2週間になります。また、退院後にご自宅へ帰られる方になります。
- ・ 患者さんの状態によって入院継続困難な場合は、予定期間よりも短期間となる場合もあります。

3. 入院までの流れ（別フロー図をご参照ください）

【 お問い合わせ先 】

常陸大宮済生会病院 医療連携・相談室

(代) TEL0295-52-5151

(直通) TEL0295-54-8171

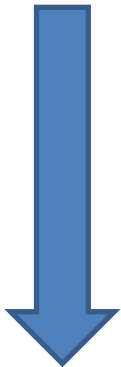
Fax0295-54-8110

レスパイト入院 (入院までの流れ)

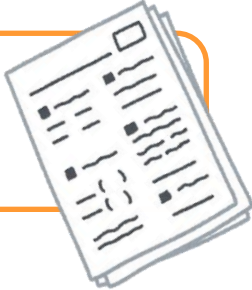
患者・家族



かかりつけ医
訪問看護師
ケアマネージャー



- ・診療情報提供書
- ・看護サマリー
- ・入院時情報提供書



常陸大宮済生会病院 医療連携・相談室



医師
病棟師長

患者・家族



【入院日を決定】

入院

